562

尾陽南陵冨永贛撰

茶器名形編

全二冊

草〻庵蔵

偕稱冨永贛自號南陵氏興到漫揮毫莫爲書画史

777 .T6 c.3

茶器名形篇題言

余有俳諧歌其題辭云无名天地之始有
名萬物之母義鮮云道本無名凡可名者
皆假名耳とくふこゝろをとゞめん爲
天地乃春おそしめふさく花の有名ハ
世名より生ぬるにふ假名凡萬物之有形象
是名之所因生也設云百季之久皆有千
歳之名千里之庫亦有百年之皮是名形

之存于身後者也今如茶器亦然余一日
目名器所存而摸其圖且記其名因題之
云名形蕭鳴呼不亦善乎
天保八年歳次丁酉之冬南阪埜客富贛
題於艸〻葊茗花開處

樂焼家系譜

聚樂焼ト云ヲ略シテ樂焼ト云

○飴也

朝鮮人来朝シテ樂焼ノ祖トナル妻ハ日本人飴也没後長次郎幼少ニ依テ母ノ剃髪後茶器ヲ造リテ焼タルヲ尼焼ト云母迄ハ樂焼トハ不言

住所上長者町西洞院東エ入北側

長次郎

飴也男楽焼元祖長命寺中木端寺ニ位牌アリ享保十八丑年四十七歳ニテ没ス

元文三年年百五十年忌此時左入茶碗多ク焼京田舎ノ茶人エ送ル

二代目 吉左衛門

是ヨリ樂ノ字ノ印ヲ賜フ

三代目 吉兵衛 一本左衛門

異名ノンコウト云法名道入山田ニ暫ク住居アリ明暦二申二月廿三日没

四代目 吉左衛門

初左兵衛後吉左衛門ト云剃髪シテ一入ト云元禄九子正月廿二日没ス四十八歳

妻妙入九十三歳没父ハイノクマ熊谷宗簡ト云蒔画師ナリ

五代目 吉左衛門

初平四郎後吉左衛門剃髪シテ宗入ト云実ハ油小路三条上ル金屋三右衛門男

享保元年申九月三日没五十三歳妻ハ一入女五十二歳享保九年九月三日没

六代目
吉左衛門 実油小路二条東ェ入大和屋加兵衛二男剃髪シテ左入ト改ム千宗左ノ一字ヲ貰
母ハ宗入女於津殿後妙遍妻丹波川原地ノ者 智覚院左入日真ト号ス 元文四未年九
月廿五日没ス

七代目
吉左衛門 初宗吉又吉宗岱宗入代ヨリ至今御室御所御披官駒井与兵衛名跡与兵衛ハ
一文字屋ト云御所御焼炭屋也スン切丁養子不縁元文五年没ス

八代目
吉左衛門 長入ト云印一ツナリ

九代目
吉左衛門 剃髪シテ了入ト云印三ツ替ル初（樂）如此 中（樂）如此今（樂）如此

十代目
吉左衛門 當代ナリ印二ツ換ル初（樂）如此當時（樂）如此白文ナリ 名書ノ上ニ押ス故アルヿ

利休好名物七種之一
長次郎作 黒茶碗
銘 大黒
大サ三寸七分
高サ二寸六分
本形 大坂鴻池善右衛門有之

其二

長次郎作　黒茶碗

銘　鉢開

大サ三寸八分

高サ二寸六分

本形細川肥後守殿有之　三齋所持
利休我出家セバ此茶碗ヲ持チ鉢ヒラカン
ト云依テ名トナル

其三

長次郎作　黒茶碗

銘東陽坊

大サ四寸　高サ二寸八分

高臺一寸五分半　一寸六分

真如堂ノ東陽ヘ利休好ミ遣ス故
名トナル

本形鴻池道億ニ有之
京都道具屋仲満入札金五百両

其四

長次郎作　赤茶碗

銘木守

大サ四寸　高サ二寸四分

利休弟子中エ茶碗十ヲ好次第ニ取リ
申スヤウニトノコトニテ人々好テ分カチ
取ル此茶碗一ツ残ル出来吉シ取残シト
テ木守ト名ク

本形千宗守ニ有之
丑年火事ニ焼失

其五

長次郎作　赤茶碗　目五ツ

銘早船

大サ三寸一分径　高三寸七分三叉作三
高臺一寸五分又半トモ

利休大坂ニ在テ此茶碗ヲ大阪
ヨリ早舟ニテ京ヘ取ニ遣ス仍
テ早船ト名ク

當時桔梗屋文左エ門銀八貫目
ニ求ム京道具屋四人千両ニ付ク
不賣大阪ヨリ千二百両ニ付

本形大文字屋宗夕ニアリ

其六
長次郎作　赤茶碗　目五ツ
銘撿挍
大サ四寸四分高サ二寸四分
高臺一寸六分　一寸六分半
利休好テ弟子ニ遣ケルニ左ノミ宜キ
氏不思躰ナリ此茶碗ノ能出来タル
ヲ不知ハ撿挍ヨト申サレケル仍テ名ト
ナル
本形薩ノ屋素白ニ有リ
當時井筒屋十左衛門ニアリ　十三作重ニ

其七
長次郎作　赤茶碗
銘臨濟
大サ三寸九分　高サ二寸六分
高臺一寸六分
此茶碗五ツニ燒破レ有リ
臨濟モ五山ニワカレタルニ
ヨリテ名付
本形織田監物殿ニ有之
昔利休所持

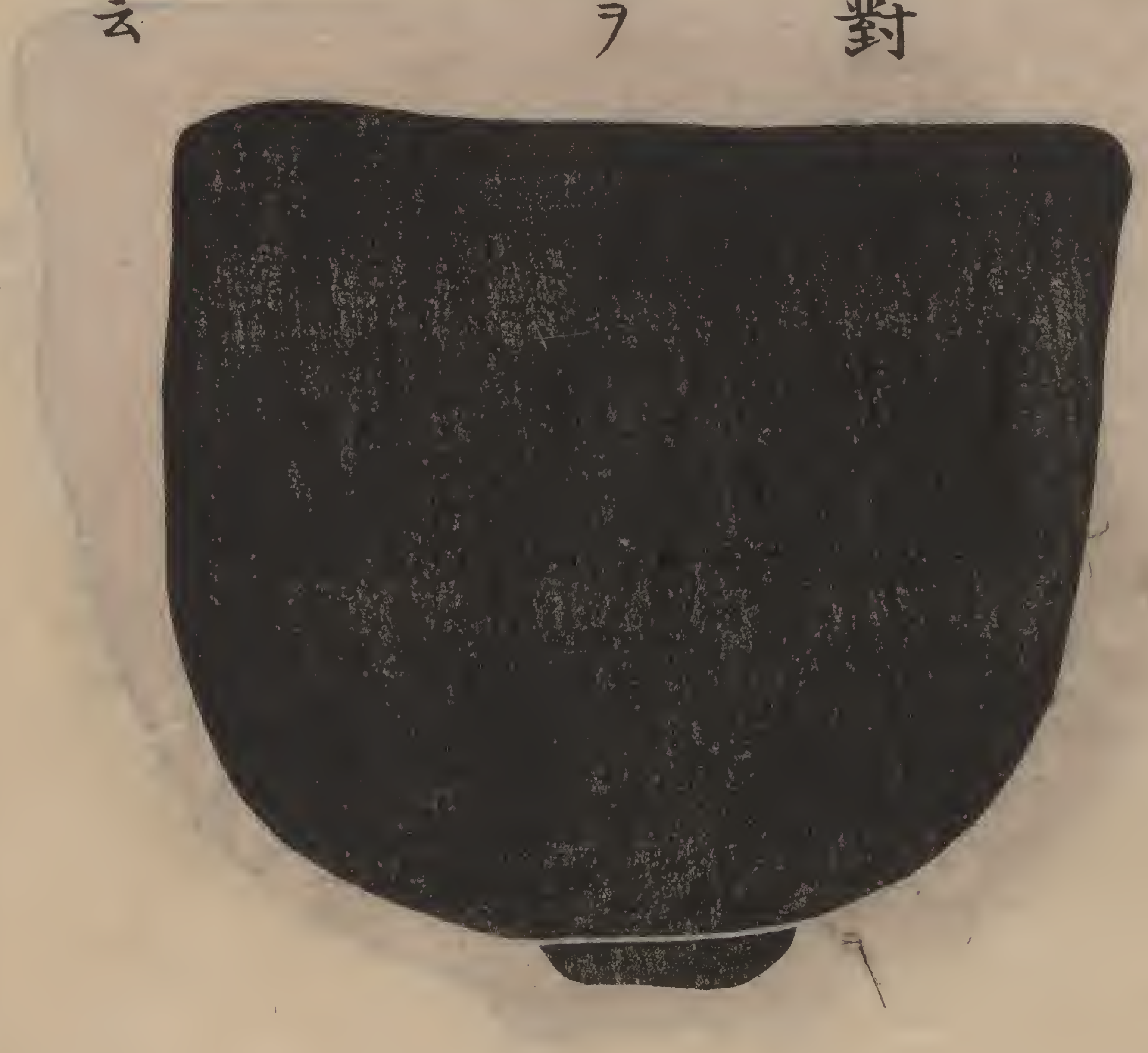
長次郎作　黒茶碗

銘小黒　宗旦好大黒ニ對シテ名ツク

宗鎮茶誌ニ八七種名物ノ内鉢開ヲ除キ此茶碗ヲ入ル

本形ノ在所不分明

大阪平野屋五兵衛ニ在ト云



長次郎作　黒茶碗

銘壚器

大サ三寸六分

高サ二寸七分

高麗刷毛目茶碗

利休好ミ樂焼ニ寫ス

長次郎作　赤茶碗　目五ッ

銘聖

高サ二寸七分　口三寸三分

下三寸五分半

高臺一寸九分

當時江戸ニアリ冬木宗吾

代金八十五両ニ求ム

本形以前高井久兵衛ニ有之

長次郎作　赤茶碗　薬畱リニ有目

銘太郎坊　利休好

大サ三寸四分　高サ二寸六分半

高臺一寸五分ニ二寸五分半

本ト藤村庸軒所持楽焼田中宗入ヲ頼ミ道億所望ス庸軒不淂心ナルヲ達テ所望ス或時庸軒方エ道億宗入此茶碗ニテ霜月十四日茶湯ニ呼フ達テ所望故ニ遣ス翌日金子百両禮ニ遣ス又宗入双方ヨリ金十両宛遣ス太郎坊トハ愛宕ノ坊エ好テ遣ス仍テ名付ラル京都道具屋仲満入札金二百両　又作ニ三

長次郎作　　黒茶碗

銘次郎坊　　利休好

高サ二寸六分半　口三寸五分

下三寸七分半

本形辰巳屋四郎左衛門有之

正徳ノ頃安藤[redacted]殿

銀十八貫目ニ御求ト云

是モ愛宕ノ坊ヘ好テ遣ス仍テ

名トナル

長次郎作　　黒平茶碗

銘馬盥

大サ五寸　高サ二寸二分

利休好　利休平茶碗ト云此形ナリ

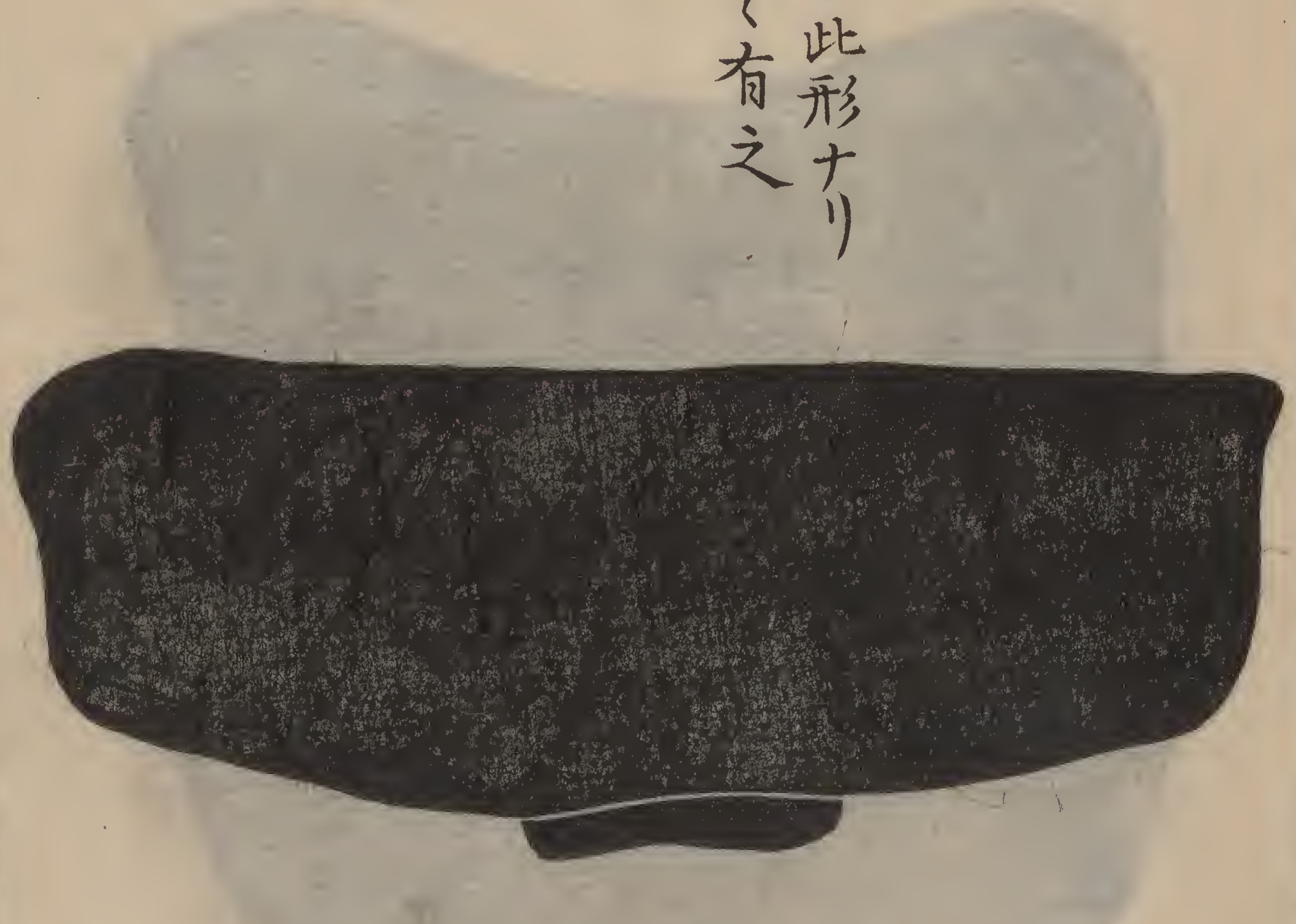
然レトモ世上色々有之

本薩摩屋素白ニアリ

當時久田宗世ニアリ

又云下立賣小川東エ入

谷口大助方ヘ行ト



長次郎作　黒茶碗

銘 菖蒲　利休好

口大サ三寸三分ニ三寸四分
高サ二寸九分
但シ高キ所ニテ胴三寸六
分半ニ三寸七分

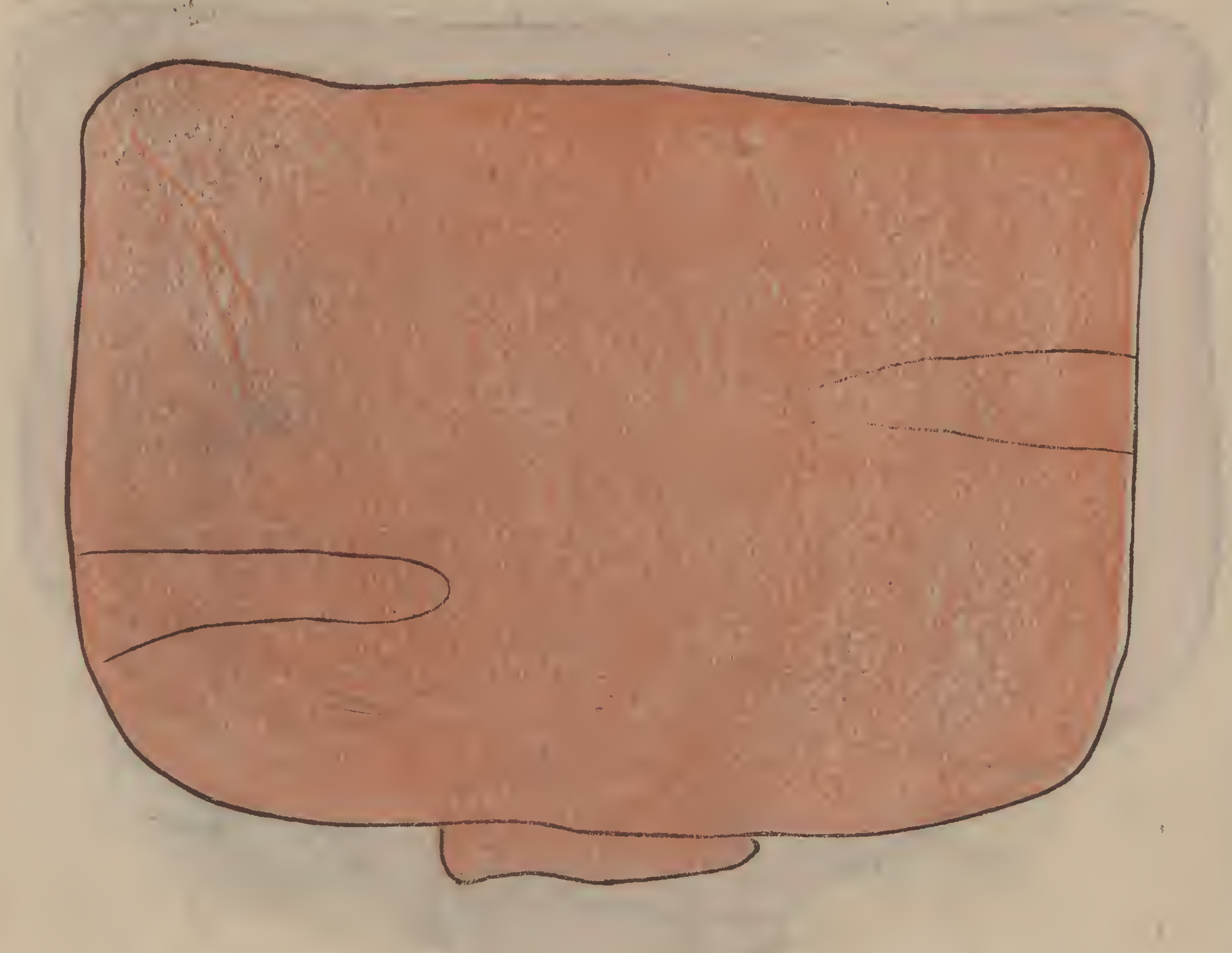
本形薩摩屋素白ニアリ
當時井筒屋十左門ニアリ
代銀八貫目

長次郎作　赤茶碗

銘 横雲

大サ三寸五分（一ニ作三）
高サ二寸六分

本形以前家原自元ニアリ



長次郎作　赤茶碗

銘一文字

大サ三寸六分

高サ二寸六分半

本形以前鎌屋宗珠ニ有之由

京一條小川地黄丸屋

今岡田家ニ在

寛保三年戸倉屋長左門 両替町

金七拾両ニ求之

長次郎作　黒茶碗

銘閑居

大サ三寸七分

高サ二寸八分

本形

堺海部屋宗雪ニ有之

長次郎作

銘 面影 ヘラ目アリ

大サ 三寸九分 九一作六

高サ 二寸八分

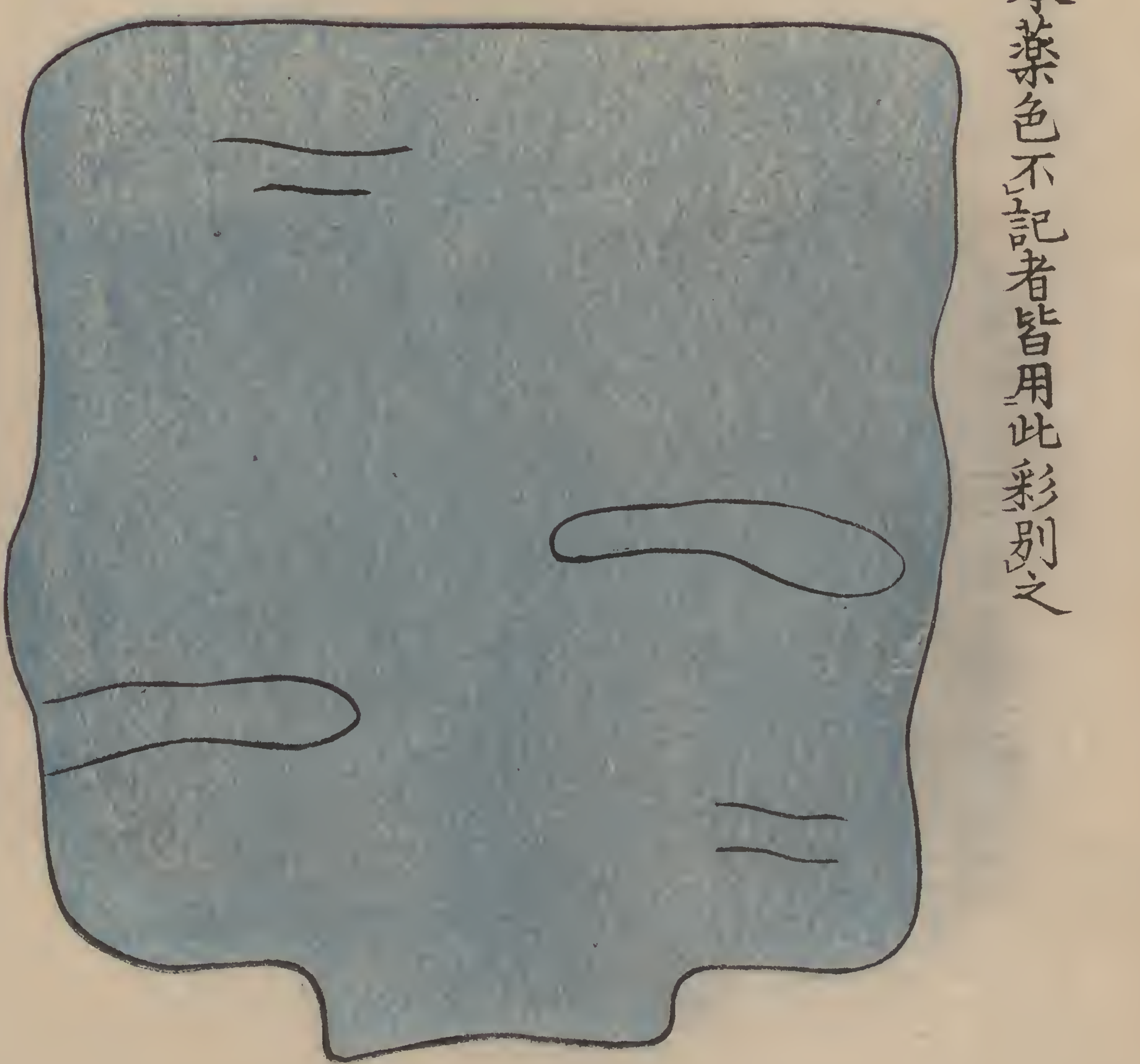
鉢開ノ面影アリ仍テ名ク

本形 町田秋波ニ有リ

後暫千宗左ニアリ

此茶碗宗左ヨリ紀州

水野家エ参ル由



原本薬色不記者皆用此彩別之

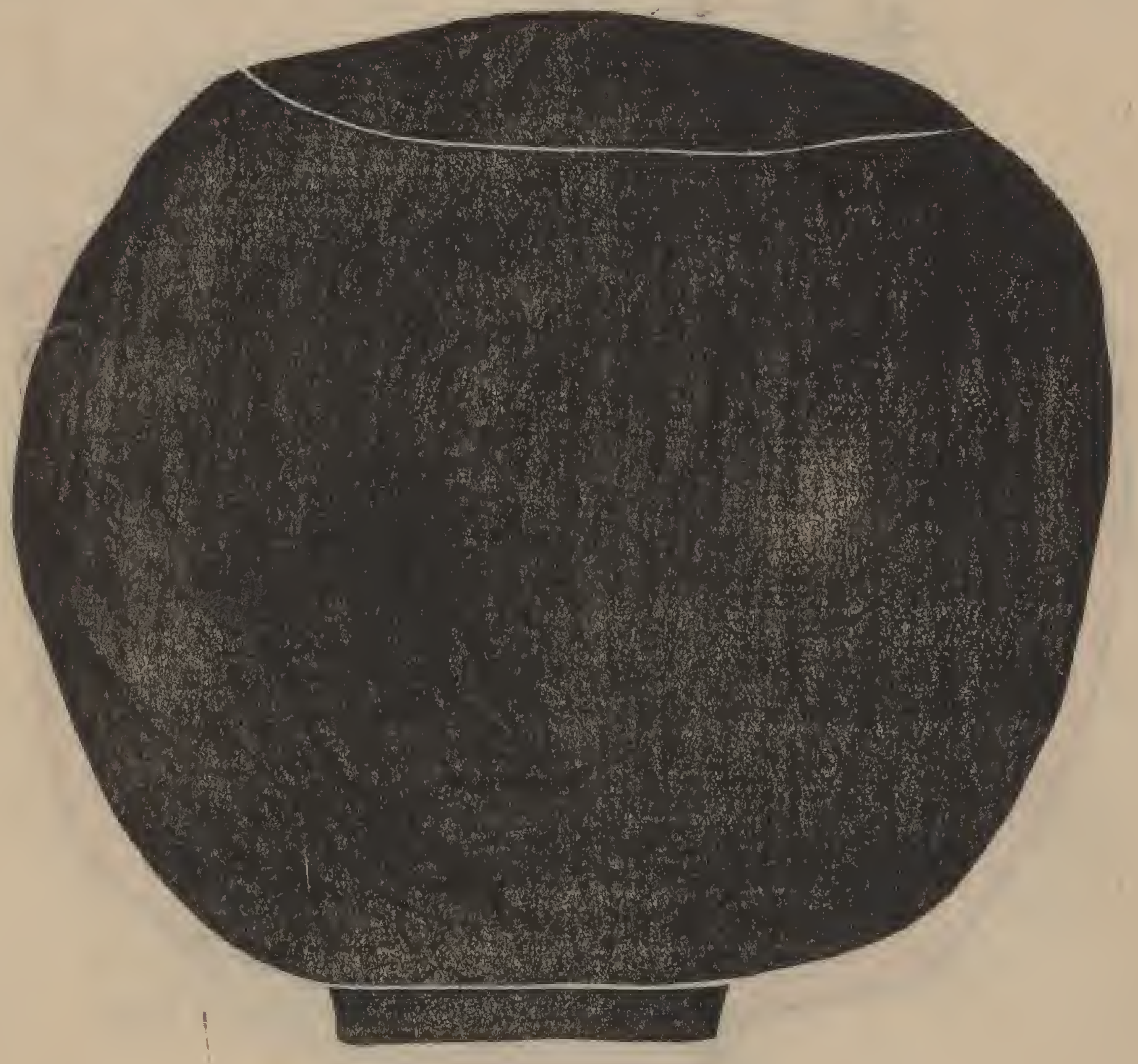
長次郎作 黒茶碗

銘 鉢ノ子

大サ 三寸八分

高サ 二寸七分

本形在所不知



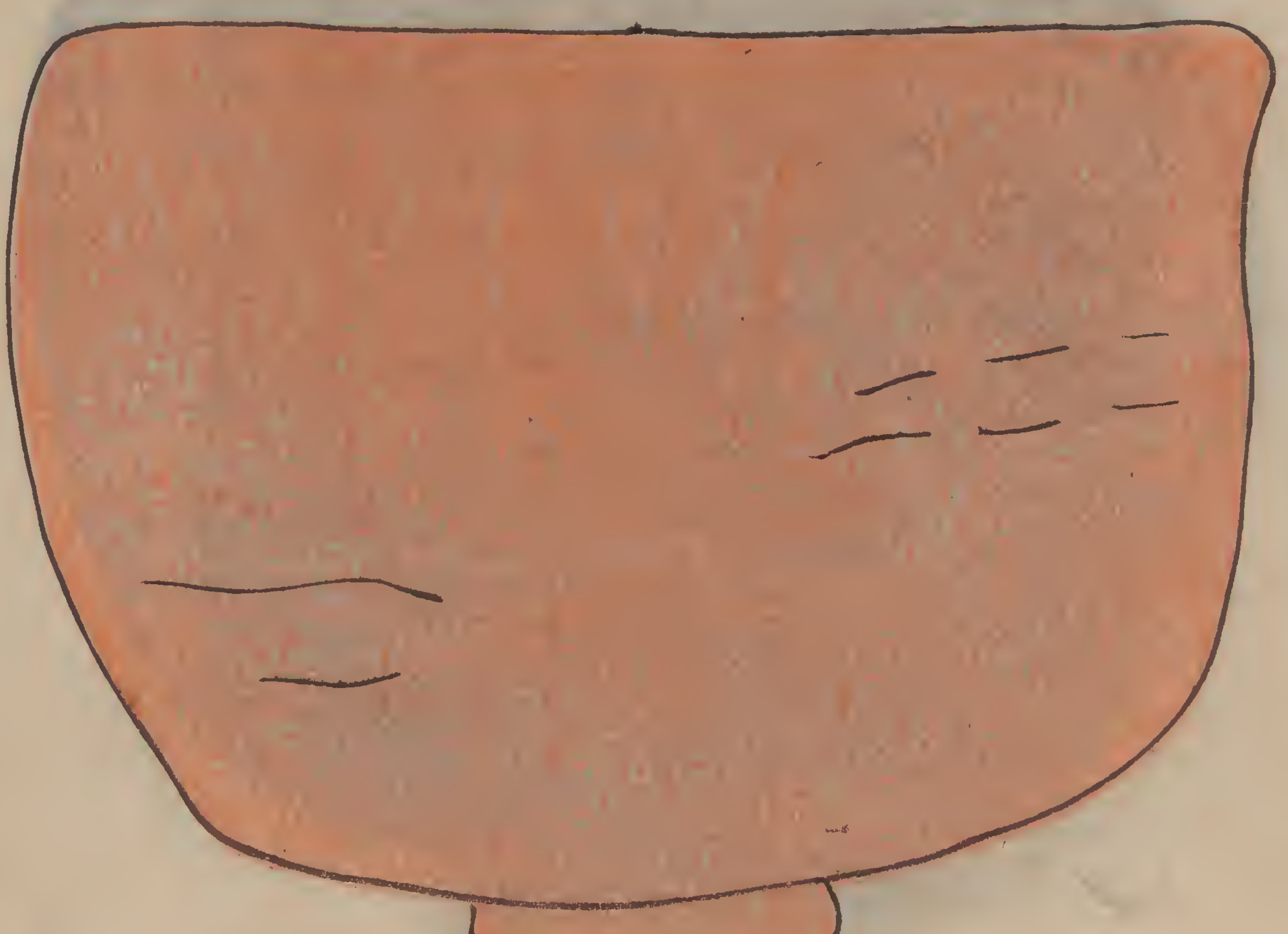
長次郎作　赤茶碗

銘 枝柹　宗旦銘

大サ二寸九分

高サ二寸五分

大坂瀬戸屋九兵衛所持寛保三年ニ
同所和泉屋吉左衛門金三百五十両ニ
買同年正月楽吉左エ門写ニ大坂ヘ下リ
吟味



長次郎作　黒茶碗

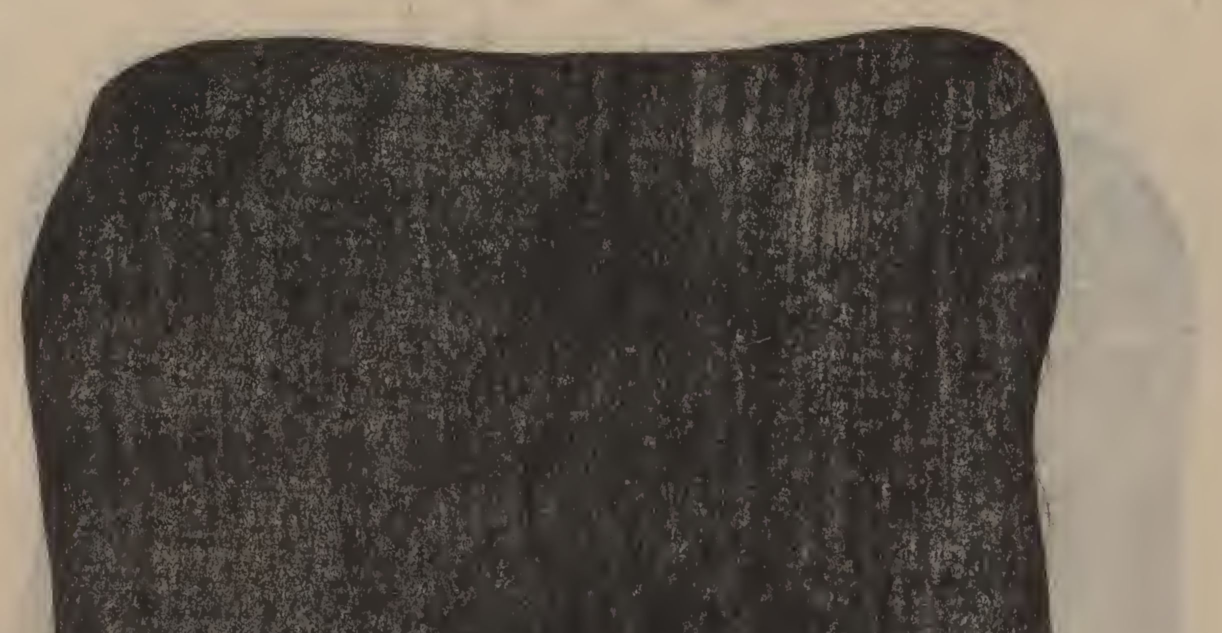
所々長クエクボ入

銘風折

宗旦銘　朱ニテ風折ト茶碗ノ胴ニ宗旦真筆ニテ書付アリ

大サ三寸三分　高サ三寸四分

此茶碗江戸冬木小平次所持
後大坂加賀屋三郎兵衛ヨリ
白菴ノ茶碗ト打物替ニ成右
三郎兵衛ヨリ金百七十両ニ
尾州名古屋材木町川村九兵
衛ヘ求ム



長次郎作　黒茶碗　箱書付ハヌレ烏ヌレ烏ノ箱ハヒンソウ

銘　貪僧　宗旦銘

口渡　三寸一分

底大サ三寸三分半

本在所不知後吟味京丸田町油
小路角日野屋又右衛門ニアリ
箱書付ハ宗旦筆ニテヌレ烏ト
有又右衛貪僧ノ銘ヲ嫌ヒテ宗
旦筆ヌレカラスト云茶碗ヲ求メ
出シ茶碗ヲ入替テヌレ烏ヲ
貪僧ノ箱ニ入レ替テ鱗形屋市
兵衛ニ金四十両ニ賣ルヌレ烏ハ
長次郎作之然ニ其箱替物代
ニ下直ニ賣ル

長次郎作　黒茶碗

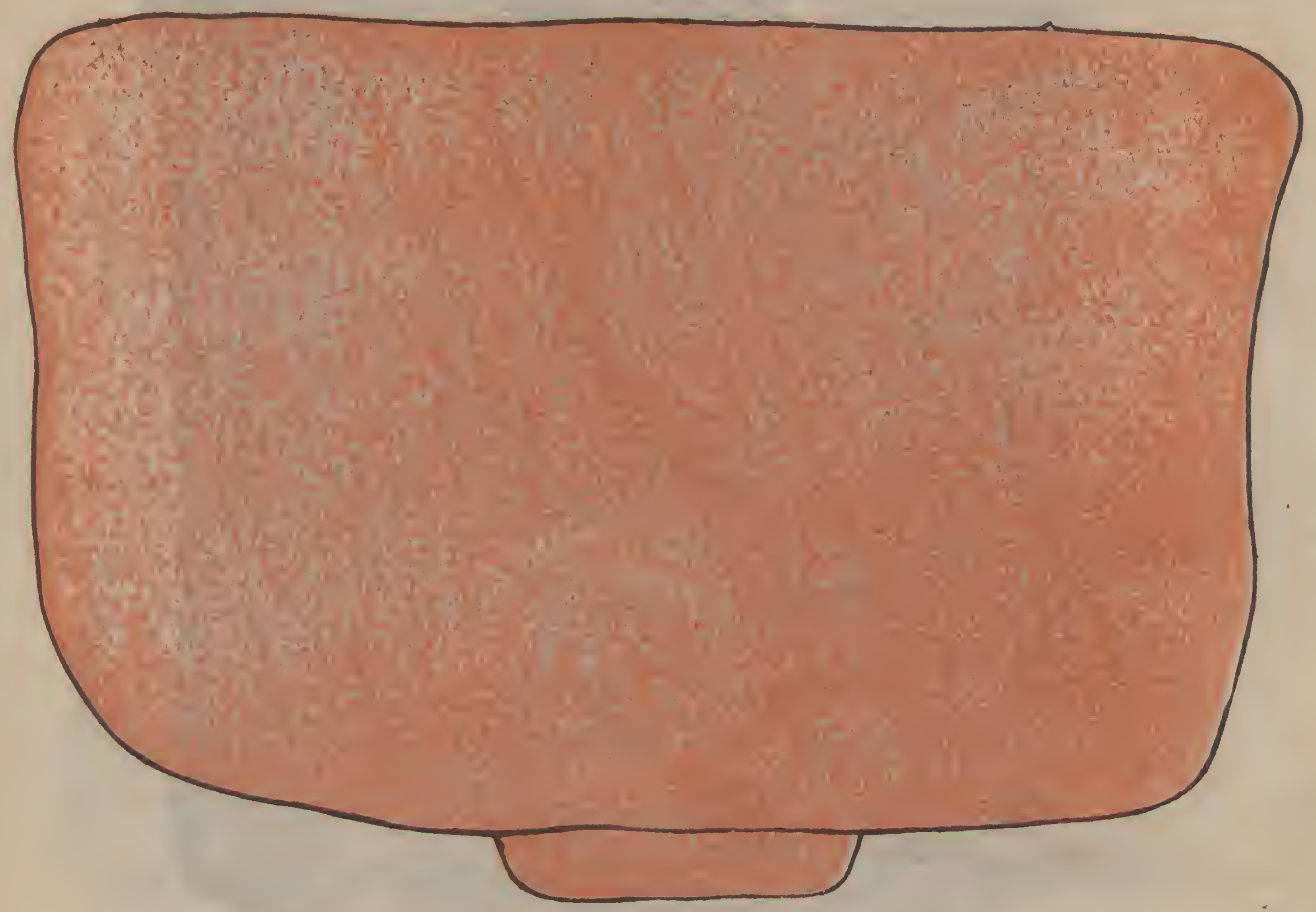
銘　真薦（コモ）　宗旦銘

大サ　三寸六分

高サ　二寸八分

本形　京下長者町新町西エ入
銭屋長崎屋忠七ニアリ
當時泉州岸ノ和田矢倉與市
金百四十両ニ求ム

長次郎作　赤茶碗
銘　小狐
大サ三寸六分半
高サ二寸七分半



樂二代目作　赤茶碗
銘　十王
大サ三寸七分
高サ二寸七分

ノンコ作　赤茶碗
銘小早　宗旦好
本形以前油小路下長者町下ル平野屋仙齋ニ有リ

長次郎作　赤茶碗
銘東花坊　宗旦好 又利休好ト
大サ三寸七分　高サ二寸八分
堀川道具屋村田四郎兵衛ニアリ
一説此茶碗當国松坂ハ松嶋幸庵ト云医者所持金十五両ニ京都道具屋ニ賣ル五枚ト云ヲ道具屋金五枚ノコトト聞違ヒ金十五両持参シテ子キリ求利休判アリ

ノンコ作　黒茶碗

銘 熟柿　宗旦好

大サ三寸七分

高サ二寸八分

本形以前久田宗也ニ有リ

長次郎作　赤茶碗

銘 包柿

大サ三寸九分

高サ二寸五分

後藤宗伴取持後兵庫屋清次郎方ニアリ同子清助元文三未年大坂西横堀瀬戸屋九郎左衛門文銀二十貫目ニ求之ト下直ニ兵庫屋取置文金ニテ百両利合有之ヨシ

ノンコ作　赤茶碗

銘　晝眼盗　宗旦好

南陝披眼當作強

大サ三寸七分　高サ二寸九分

此茶碗宗旦所持之時門人望度所望スレ𪜈同心ナシ在時此茶碗ニテ茶湯致サレケル時無断取帰ル仍テ宗旦昼ガントウト申サレシニ依テ名トナル

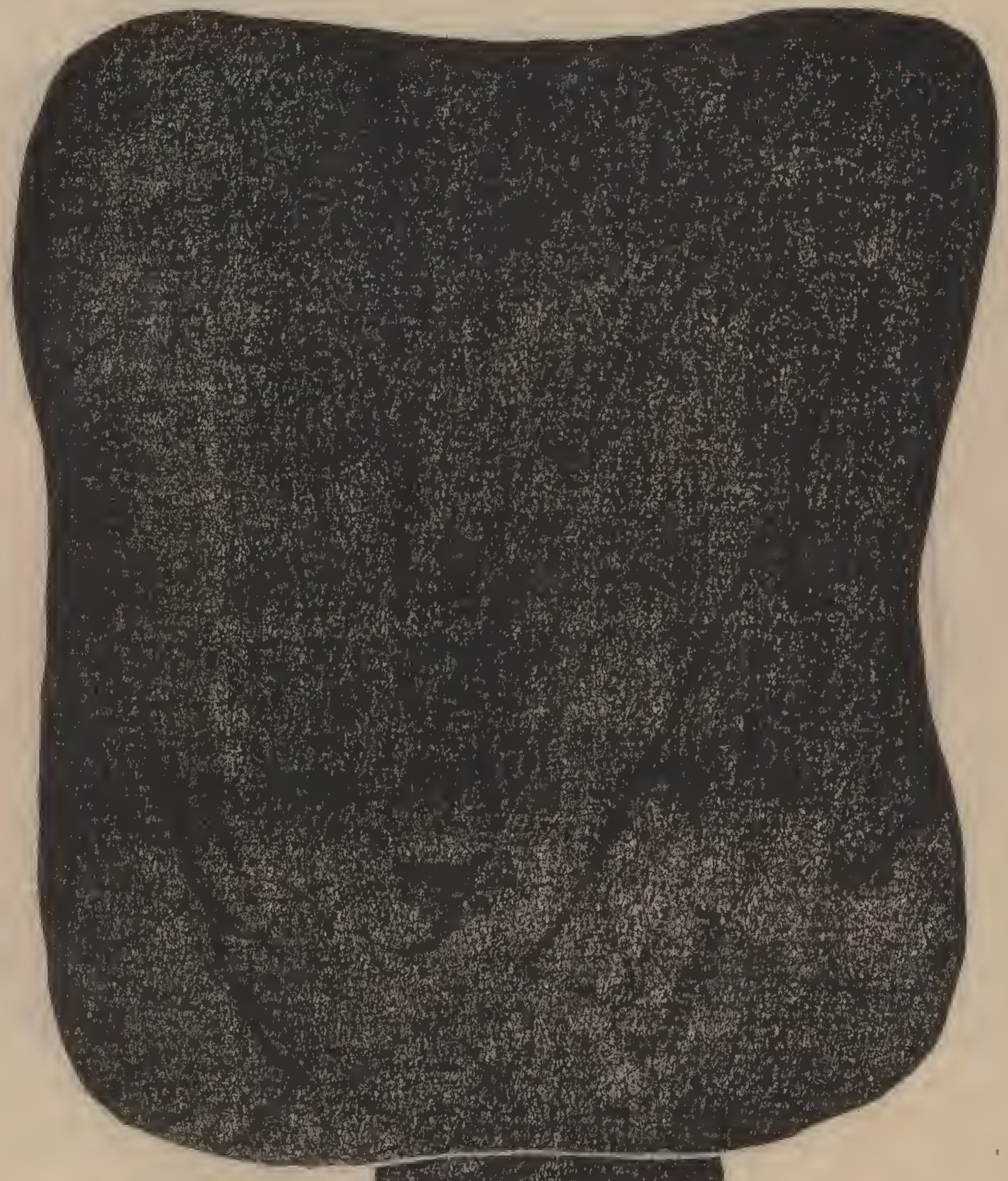
ノンコ作

銘　挽木之鞘　黒茶碗

大小アリ

大サ　大ハ三寸六分　高サ一寸七分　小ハ三　又作

宗旦好ニアラス黄瀬戸ノ写ナリ



本黄ハ瀬戸茶碗ノ寫
本形紀州ニ有之由
銘 狂言袴
赤茶碗 白繪
大サ三寸三分
高サ三寸二分

葉屋道伴
赤茶碗 内茶留り丸シ
銘臨濟 小平目
大サ臨斎同前
高臺少ク高臺内巴ホソク五
廻リホドアリ 臨濟ニ似タル故是
モ臨斎ト云宗室書付アリ
長次郎作ト云実ハノンコ𪜈光悦𪜈
本臨斎ハ五ツノワレ有是ハワレナシ
常伴山科ニ引込節外ノ道具ハ皆
拂ヒ此茶碗斗リ山居ニテ持来レテ
所持スル井筒屋半三郎十貫目ニ所
望常伴不賣享保十八丑年金三
百十両鼠屋浄有方ニ行光悦ニ極ル
大坂善右エ門金四百十両ニ買ハフ

御用御茶碗

御本

高二寸八分

口渡リ四寸

御紋内ニ一ツ外ニ二ツ

白赤黒トモニ此形

覚々齋

銘 青タイ　青薬

光悦冩

本形

山下宗左衛門アリ

長次郎作　赤薬

銘東岸

茶碗ウスレカタレ

口渡り三寸五分斗

胴大サ五寸四分

高サ二寸六分

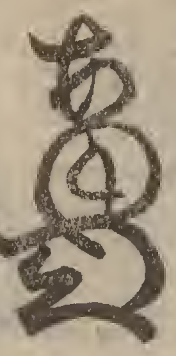
高臺ヘツタトアリ

胴スコシヽマル

高臺ニ五ツ目アリ

庸軒好

庸ノ手ト云宗入樂ノ茶碗有赤ハ少シ黒多シ裏ニ左ノ通判アリ香臺ノ内ニ有モアリ外ニ有モアリ



庸モ有リ

用モアリ

覺々齋好　此茶碗覚〻斎死去ノ節入棺

左入作　黒薬

銘
土獅鰭

高臺一寸九分ツヨシ

鱗一ツ櫻一ツ白

覺〻斎所持黄瀬戸茶碗ヲ以テ写サス一度百焼筥ニ覚〻斎書付茶碗惣ニ子ジヌキノ如キ筋有之

南陵云何人作偏

左入作　赤薬

大茶碗

高サ香臺ニ二寸 又作三

渡り四寸六分

此茶碗一ツ出来数焼ナシ

又三ツトモアリ

覺々齋作 五十之内

黒茶碗 黒ハ判斗ホリ入
十五

高サ二寸七分 渡り三寸七分

五十茶碗トモ云同時ニ五十作出
サル箱書附五十ナリ内流芳トアル
判アリ出来タル时金五百疋今ハ
壹両出来次第箱金百疋

覺々作 五十之内 同

銘 鈍太郎 筥ニ大心和尚ノ記アリ

本鈍太郎ハ黒也 赤ハ形色々繪ハ
菊桐 又菊斗桐斗
冨士遠山タンコ串サシ等アリ
筒茶碗モアリ赤三十五ナリ
焼ト薬ハ左入ナリ
此茶碗覚々斎宗左祖父エ参
年忌追福自造十一月廿六日茶
湯有之
尾州名古屋中井元良ニアリ
此茶碗ヲ得テ太郎菴ト号ス

覺々齋好

大目　黒藥　地紋彫入金

是佛前ノ茶湯ニ用ユルニ

コノム

此茶碗覚々持用一ツ好ムナリ

数焼ナシ

文金五両

同五十茶碗ノ内

同作　赤クスリ

銘　鈍太郎　左入写

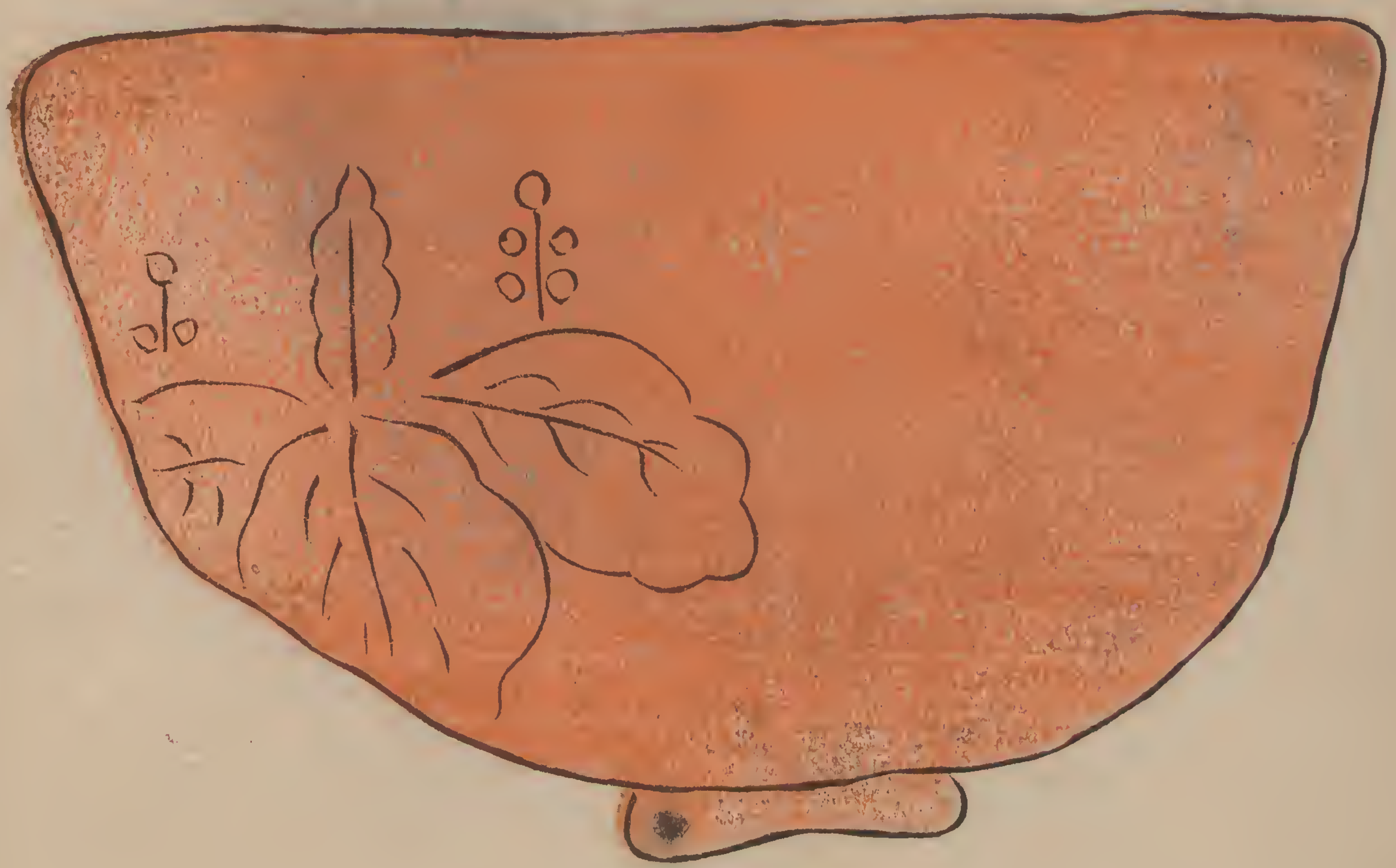
寸法同断

黒文三両　赤二両

一享保十八年丑當宗左如真斎好

二百焼形色々ノ内赤茶碗ニ如真斎

ノ繪アリ二枚斗出来

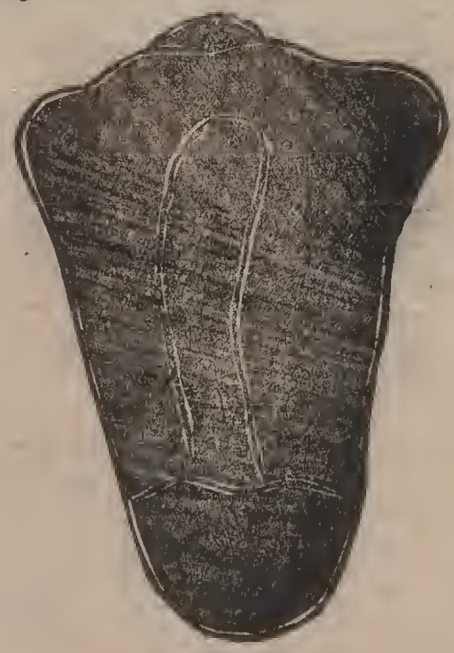


惣茶入代 アカ文六匁 クロ文二両

ノンコ茶入
山川
高二寸七ト
黒瓜方ハ白
ノナタレ有
如淡雪ニ宗旦銘 本哥飯田
正甫ニアリ

宗室好
割フタ
飴薬
渡リ二寸八分
高サ手氏二寸四分

ノンコ
郡智
宗旦銘
黒ニ白ノ
ナタレ
本哥大坂



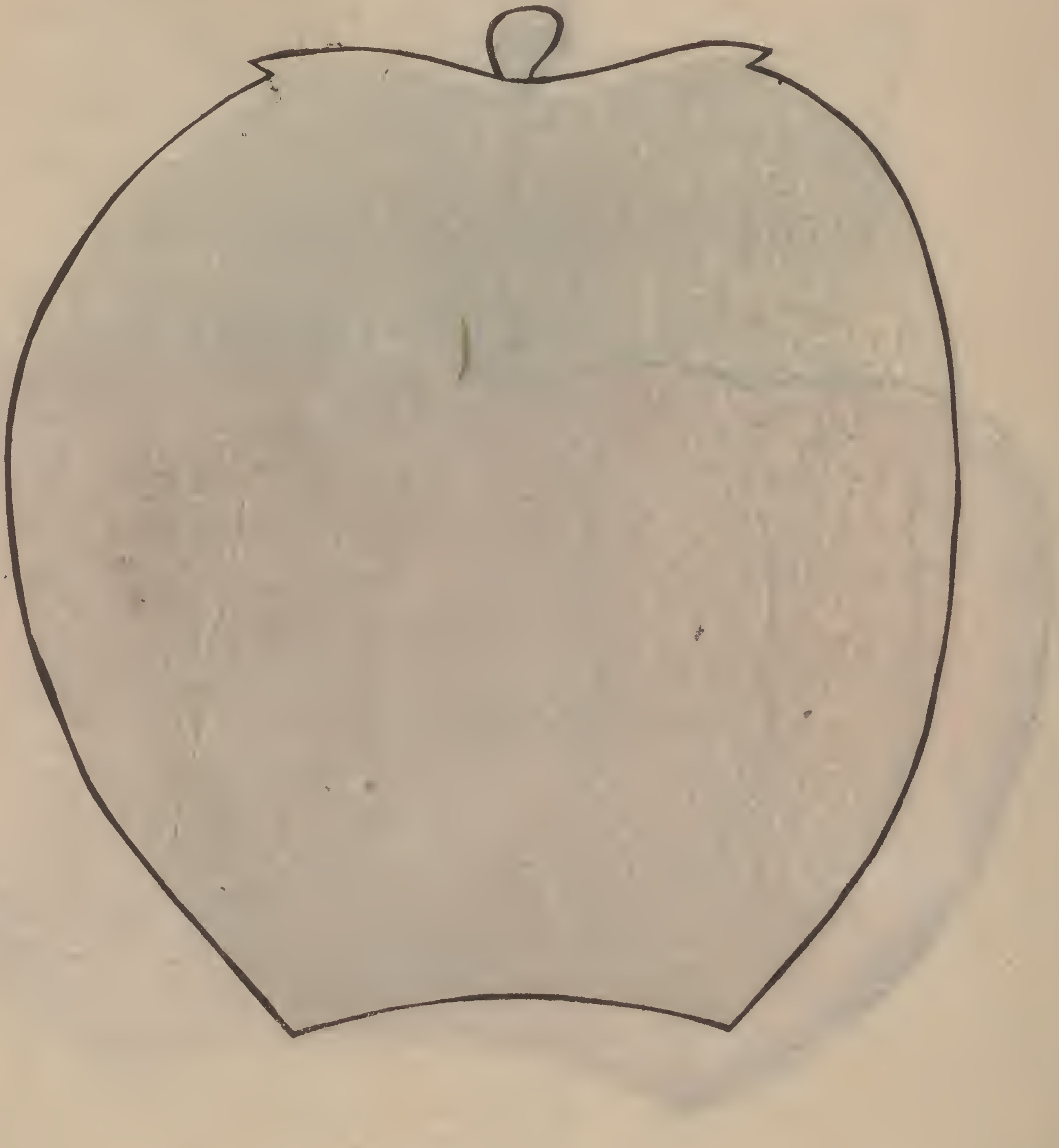
覚々好 飴薬
老杢写蓋氏
共フタノ割フタ
ナリ

水指之部

銘
いそうら
古来ヨリ有之形

代文二両

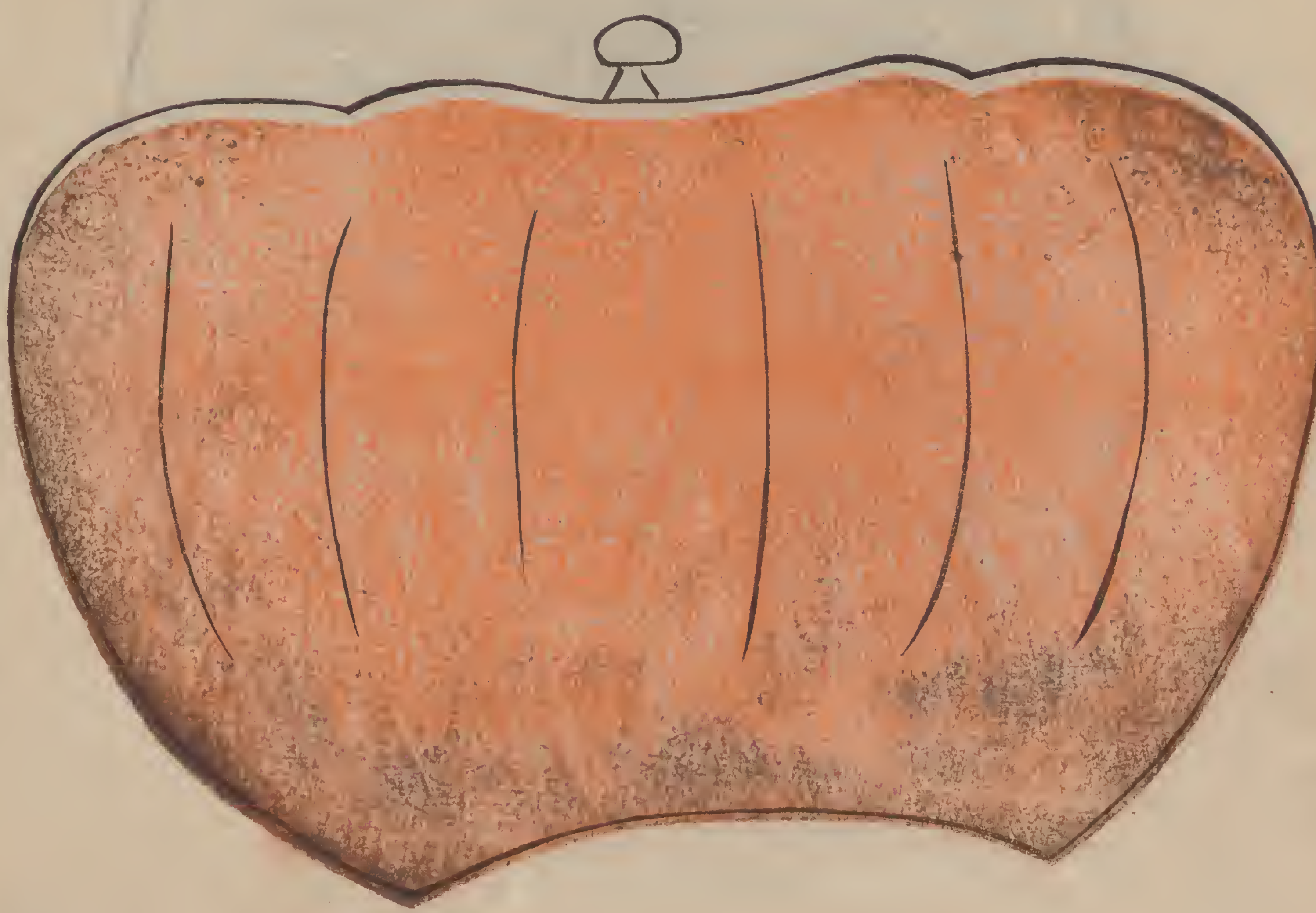
品々アリ錆薬子千
ヌキノヤウナル筋ア
ルモアリ



銘

あこた

古来ヨリ有之
アコタ瓜ニ似タリ
依テ名トナル
代文四両 品〻アリ
フタ外

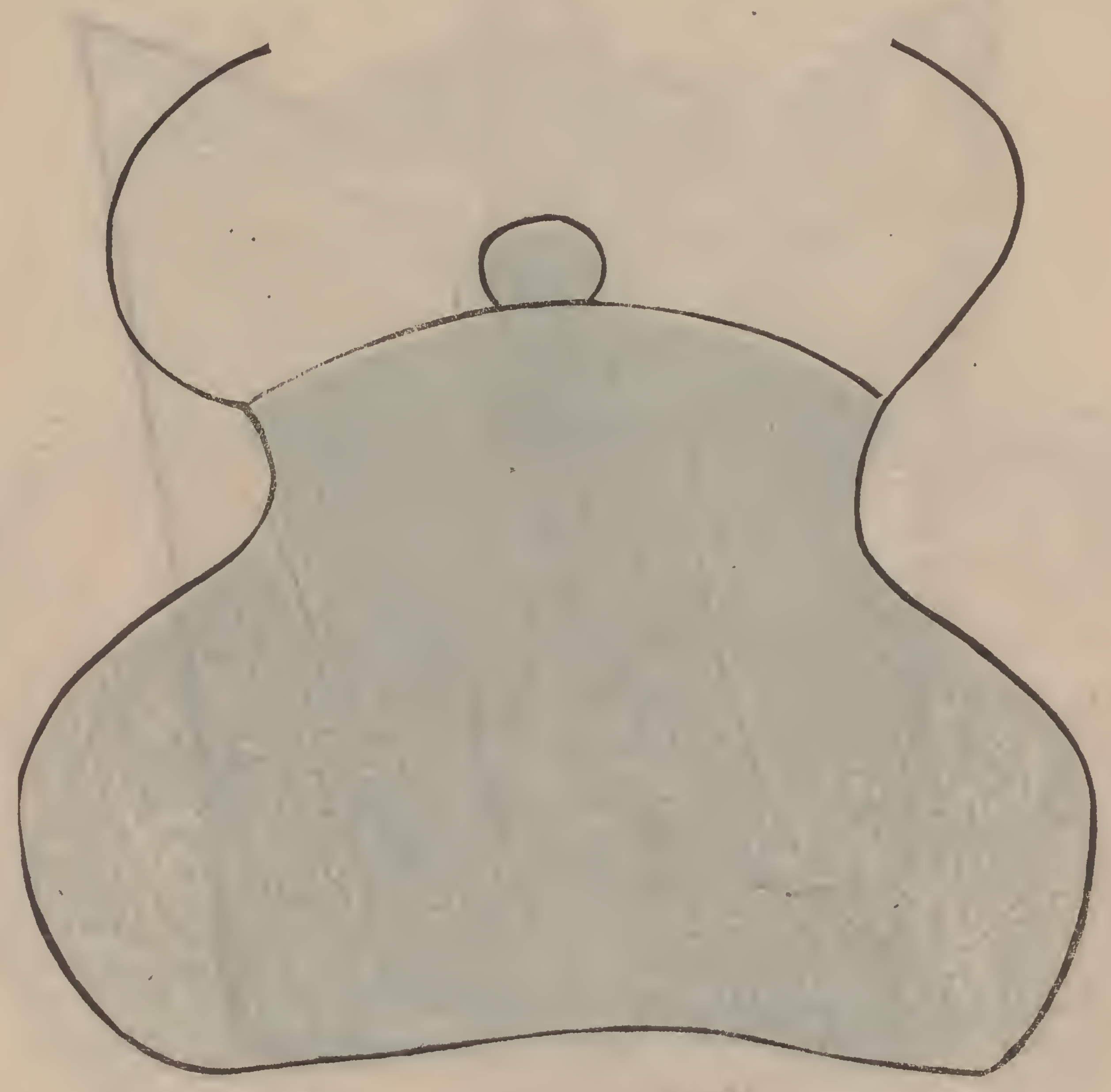


銘

矢筈

古来ヨリ有之
形〻 品〻アリ
代文三両

銘
砂金袋
古風ノ形
品ミアリ
代文四両



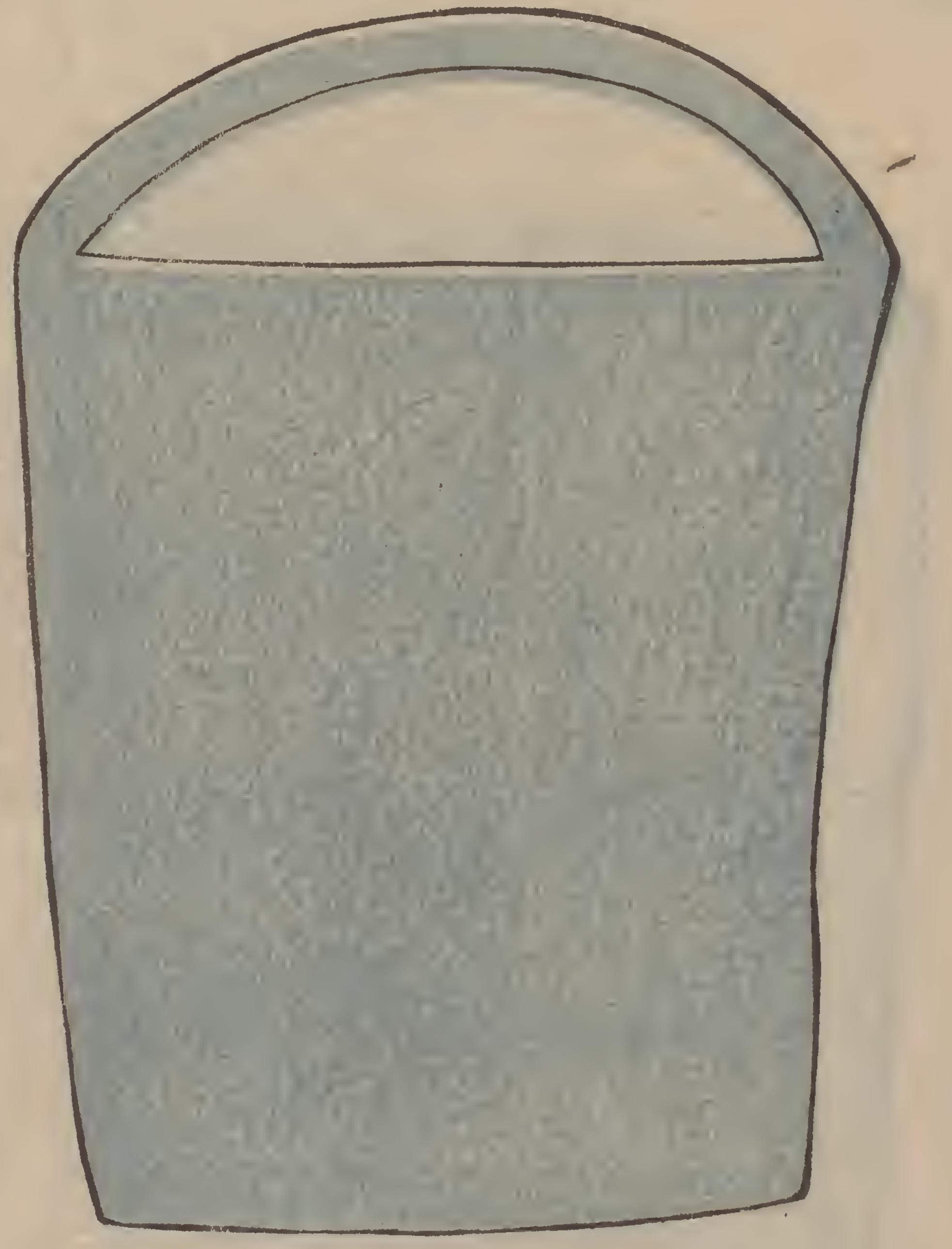
桶水さし
古風ノ形
色ミアリ
文四両

團子
ツマミ

銘
鐘樓堂
古風ノ形 宗旦好
文四両

横ニ耳アリ

四方釣瓶形
古風ノ形
代文五両



アカ筒
古風ノ形
代文三両

縄すたれ
本南蠻物ノ寫
大サ五寸八分
高サ五寸九分
口渡リ五寸一分
底ニテ五寸四分
共蓋團子鈕
如圖竪筋アリ
代文四両

利休形耳附
古来ヨリ有之形
文五兩

紹鷗好
𦉪桶 タキ桶トモ
ヌリ蓋
口渡八寸
文五両
紹鷗時代信楽ニ有之ヲウツシタルナリ紹鷗水指ト云

烏帽子桶

高四寸

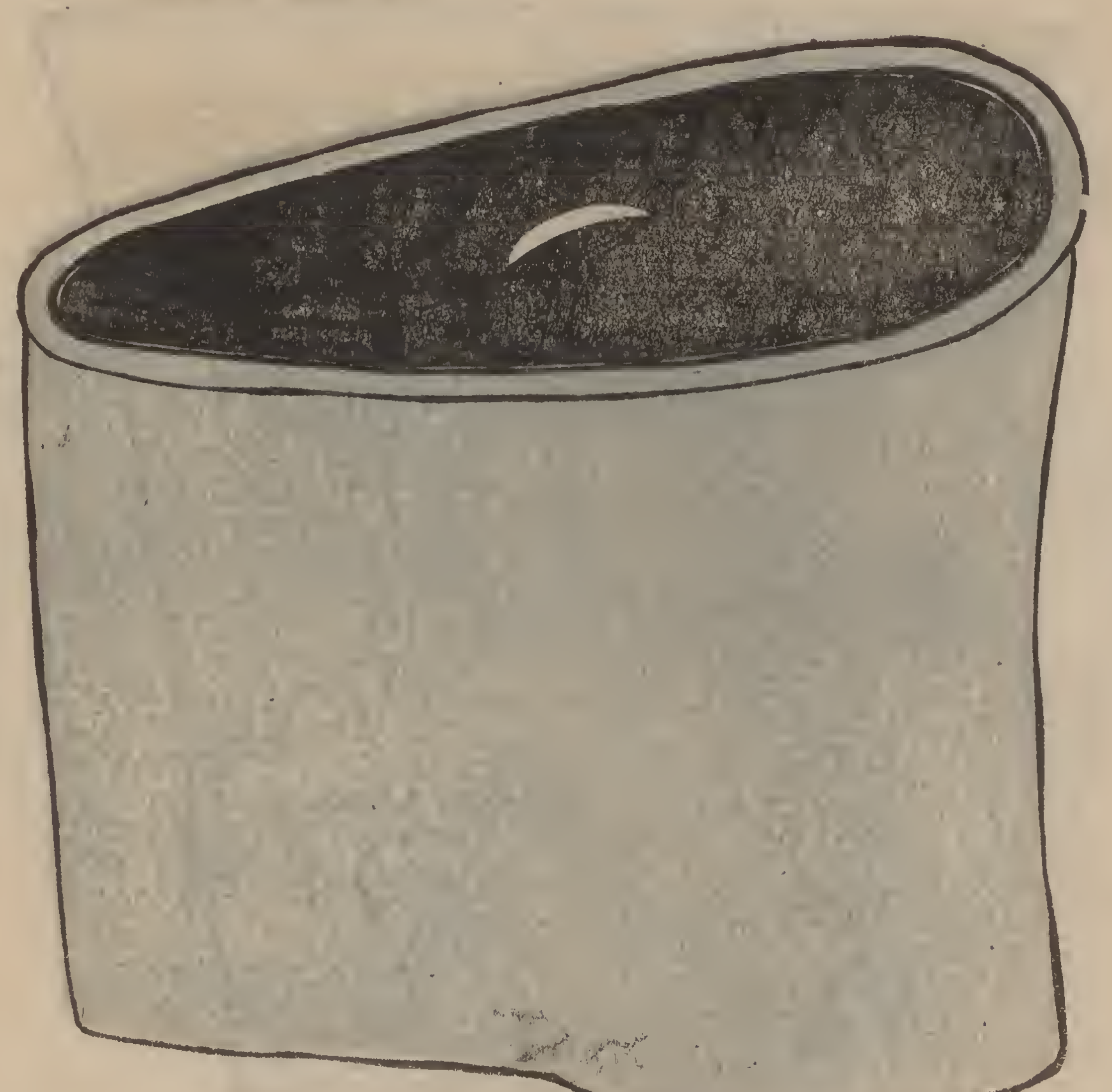
蓋黒塗

文四両

古来ノ形ヽ利休好欤

備前ナドヲ写シタル物

欤ト云旁好不分明



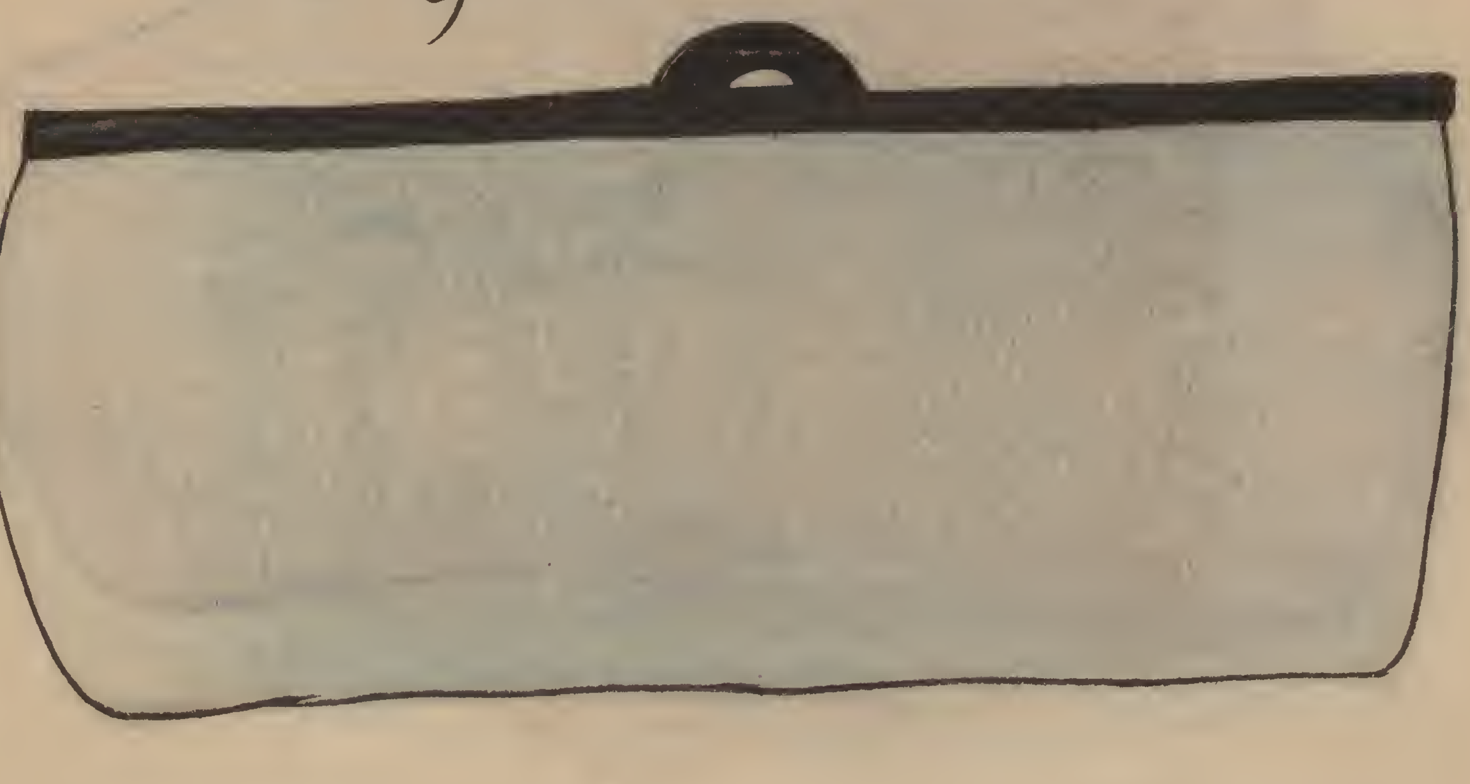
南蠻頭巾

古来ヨリ有之形

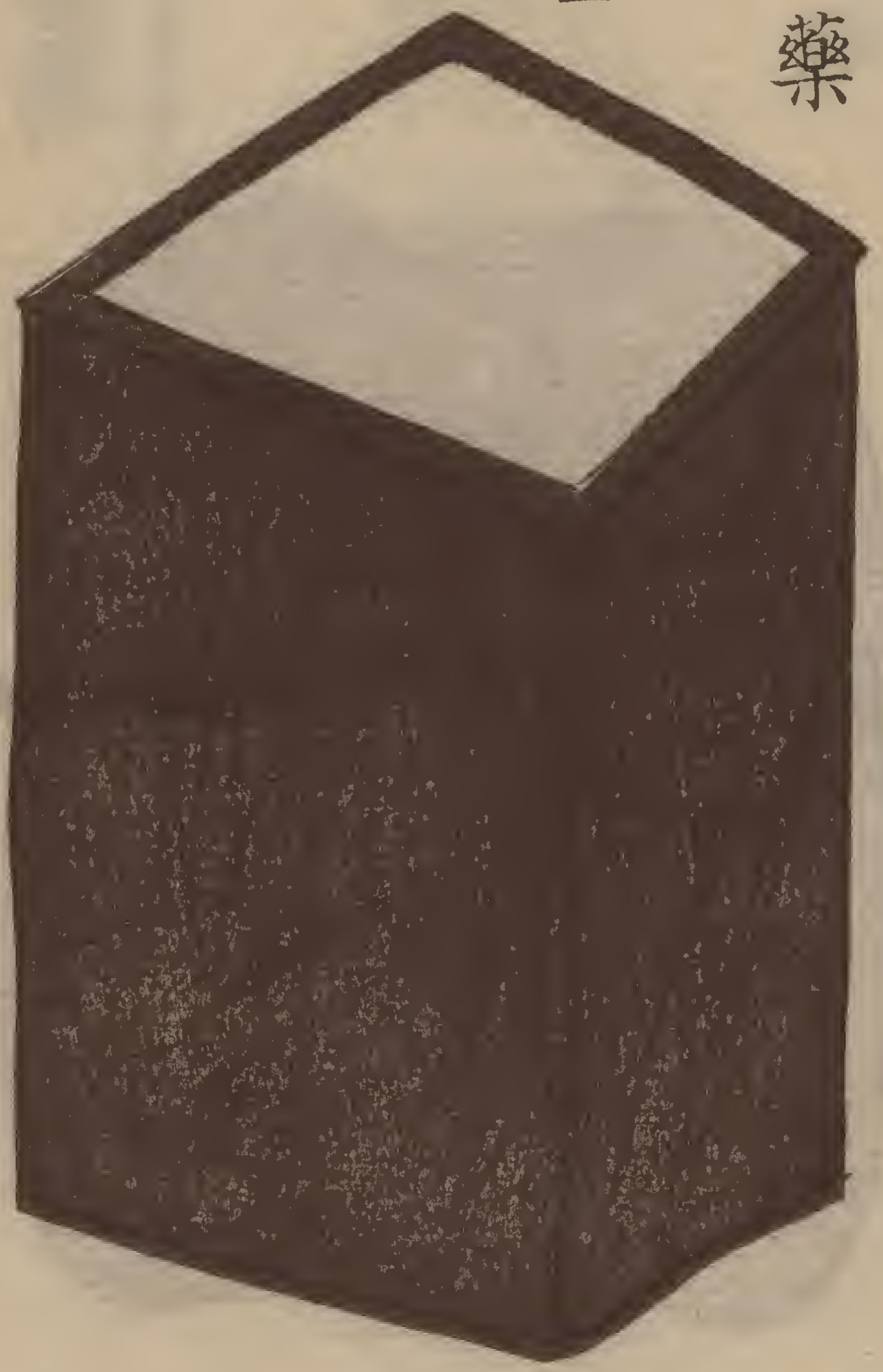
塗蓋黒

代銀五両

平水さし
高サ三寸五分
口渡リ八寸縁ア
ツサ五分
底渡リ七寸五ト
塗蓋
利休時代ヨリノ形ナリ外焼ヲ
写シタル物欤古来ヨリノ形之
代文九五匁



光悦寫
左入作
四方水指 錆藥
段口友蓋
指渡シ四寸八分四
方
高サ六寸五分
文四両
フタハ外



左入作
火桶形

高サ六寸
落込友蓋口渡り
二寸七分
代銀五両
達广堂ノ釜ノ取
合セ
覚々斎好